

校訓 温情・活力・知性

【学校教育目標】自ら学び続け、成長する二見っ子の育成



克己



二見いしばしか



HPここから

八代市立二見中学校
学校便り第6号
令和8年8月25日
文責 青濱 伊津子

●さあ、2学期のスタート！感謝の気持ちを持ち、切り替えて挑戦（Challenge）を！●



3年生の宿題点検・教科ごとに宿題提出



全員が真剣に宿題に取り組んだ学習会

この夏休み、私たちは「令和8年熊本地震」という大きな災害を経験しました。二見地区も甚大な被害を受け、自宅で大変な思いをした人、親戚の家に避難した人、先が見えない中で不安な日々を過ごした人もたくさんいることでしょう。

そんな中で、8月17日（月）から勉強会（サマースクール）を再開しました。生徒の皆さんの無事な姿、笑顔を見て、私も含めた全職員の気持ちがようやく落ち着きました。

私はこの夏、「感謝」という言葉を何度も考えました。猛暑の中、復旧のために全国から多くの方々が水や支援物資、ボランティアの派遣等で力を貸してくださいました。そして昼夜問わず復旧作業にあたった方々、避難所で被災者に寄り添っていただいたコミセン・市役所の方々の存在があったからこそ、私たちは少しずつ日常を取り戻すことができました。

「感謝」とは、ただ「ありがとう」と言うことだけではありません。支えてもらったことを忘れず、自分も誰かの力になるために行動することです。困っている人に声を掛けること、仲間を励ますこと、学校生活を一生懸命に送ることも、感謝の気持ちを行動で表すことにつながります。

地震によって失われたもの、変わってしまったものもありますが、人との絆や思いやりの心など得たものもあります。これから二見中生が仲間とともに学ぶ中で自分を磨き、何事

にも全力で取り組む姿こそが、支援してくださった方々への何よりの恩返し（＝感謝）になります。

「ありがとう」の気持ちを行動に変え、多くのことに挑戦（Challenge）して、中学生の力で地域を元気にしていきましょう。2学期始業式は、8月28日（金）です。

●PTA資源回収お世話になりました！（中学生もがんばりました）●

8月22日（土）に、小中合同でPTA資源回収を行いました。今年は、地震のため美化作業は中止しましたが、資源回収は実施しました。当日は、多くの保護者の皆様に中学生も協力して動き、短時間で効率的に行うことができました。中学生は、ペットボトルやアルミ缶、新聞紙・雑誌、段ボールを各地域で集め、仕分けする作業を手伝いました。保護者や地域の方と共に、進んで動き、汗を流した貴重な体験となりました。

集まった資源の収益は、小中学校のPTA活動費として、大切にに使わせていただきます。ご協力いただいた地域の皆様に心から感謝いたします。



●2学期の給食について● 安心・安全メールにてお知らせしたとおり、8月31日（月）からの給食は、応急給食の予定です。容器（タッパーや紙皿、箸、スプーン等）の協力をお願いします。